

祝  
成  
人

# 令和3年 占冠村成人式

大人の社会へ仲間入りする占冠村の新成人の皆様。  
5名の新成人は、未来への希望を胸に、新たな一歩を踏み出します。



増子 翔大 さん

コロナ禍という大変な時期ではありますが、無事に成人を迎えることができたことを嬉しく思います。成人した自覚をしっかりともち、これから社会に出ても恥ずかしくない立派な行動ができるよう頑張っていきたいと思います。



藤原 もも さん

このようなコロナ禍において、成人式を開催して下さった皆様、ここまで育ててくれた両親に感謝の気持ちでいっぱいです。良識を持った大人になれるよう自覚と責任を持った行動を心掛けます。少しでも両親やお世話になった方々へ恩返しができるように励んでいきたいです。



平岡 秀哉 さん

現在コロナウイルスの影響により、多くの自治体で成人式を行えない中、様々な方々の協力によって自分の大好きな占冠村で成人式を迎えられたことに感謝の気持ちでいっぱいです。新成人として自覚を持ち、これからも占冠村の名前を背負いながら周囲の方々に恩返しできるように頑張ります。



堀井 麻美 さん

ここまで育ててくれ、いつでも好きな事に挑戦させてくれる両親には感謝の気持ちでいっぱいです。恩返しができるように20歳になった自覚を持ち、責任ある行動を心掛けます。この度は、コロナ禍で大変な中、成人式を開催していただきありがとうございました。



森田 胡桃 さん

この度はこのような厳しい状況の中、無事に成人式を迎えることができ、大変うれしく思います。これまであらゆる場面で私を支えてくれた両親をはじめ、周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、新成人として今まで以上に自覚を持って行動していこうと思います。



1月9日(土)、令和3年占冠村成人式が占冠村コミュニティプラザで開催されました。式典には、平成12年4月2日(平成13年4月1日生まれ)の新成人5名が出席し、新たな門出を祝いました。

例年だと、式典終了後に祝宴を開催し、昔話に花を咲かせるところですが、今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、やむなく中止となりました。

式典では、田中正治村長から、「成人となった皆さんは、今日から一人前の『おとな』として、職業や結婚など、人生の分岐点となる重要な選択や決断を一つ一つしていかねければなりません。友人や同僚、先輩方と触れ合う中で、様々な考え方を吸収しながらあらゆることを学び、柔軟かつしなやかに自分の進む道を見つけ、歩んでいって頂きたいと思えます。」との式辞がありました。

また、大谷元江議会副議長からは、「成人を迎えられた皆さんは、一人の社会人として巣立つとともに、一人の大人としての義務と責任を負う厳粛なる人生の第一歩を踏み

出されました。一人ひとりが自分に自信を持ち、1日1日を大切に悔いの残らない幸せな人生を見つけ出してください。」と、お祝いの言葉が新成人の皆さんに贈られました。

新成人代表の森田胡桃さんによる『誓いのことば』では、「私達は今日という日、境に皆様方と同じ大人の仲間入りを果たします。どのような立場においても、私達一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として認めていただけるよう日々精進して行こうと思えます。」と力強い言葉が述べられました。

また、新成人代表の平岡秀哉さんからは、「本日成人式を迎え、励ましの言葉やお祝いの言葉をいただきましたこと、また、新型コロナウイルスの影響により多くの自治体が式典の開催を見送る中、様々な方のご協力によって成人式を開催していただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。本日から、大人としての自覚を持ち責任ある社会人として歩んで行けるよう努力していきます。」と、謝辞が述べられました。

◀式典で、各新成人の成長の記録をまとめたスライドショー『おもいで』が上映されました。懐かしい記憶とともに楽しんでいたのではないのでしょうか。

